



山梨県流通センターニュース

編集・発行 協同組合山梨県流通センター（中央市山之神流通団地2-6-1）
TEL (055) 273-4711 FAX (055) 273-4713

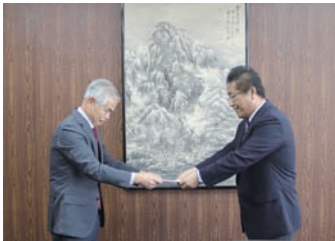


左 ビンゴ大会の賞品受け取り
順番を待つ人たち
右 輪投げ大会を楽しむ
子どもたち



右下 展示場のにぎわい

左下 赤い羽共同募金会へ
上贈呈する栗山理事長
(左)



売上10万円超バザーブース

第16回「センターでバザール」に黒山の人盛り

全額赤い羽根共同募金に贈る

第16回「センターでバザール」が9月5日（土）に開かれた。前日にテレビ番組でイベントの告知を行った効果だろうか、物販会場の展示場入り口には例年以上に開場前から長蛇の列ができ、用意してきた商品を早々と売りつくしてしまう組合員もあり大盛況となった。

流通会館前駐車場には約20店舗の飲食店等が出店し、流通会館東側道路には働く車として、パトカー、消防車、救急車、白バイ、クレーン車が並べられた。子どもたちが憧れの働く車に乗ったり、消防隊員の制服を着たりして楽しむ様子が見られた。

イベント会場では、輪投げ大会、スリッパ飛ばし大会、○×クイズ、チラシ持参抽選会、ビンゴ大会が行われた。家族連れや主婦でにぎわい、特にスリッパ飛ばし大会は子供だけでなく、大人たちの熱

い戦いが繰り広げられていた。また1等賞品グアム旅行をはじめ豪華賞品が用意されたビンゴ大会は、昨年を上回る1,000枚以上のビンゴカードが売れ、大いに盛り上がった。

今年で3回目となる団地内企業・従業員提供によるバザーブースは、お買い得の商品を求める人で開場早々からごった返し、全商品が完売となった。バザーブースの売上109,630円は、全額「赤い羽根共同募金」へ寄付し、10月6日には当組合会議室で山梨県共同募金会への贈呈式が行われた。多くのご協力をいただきありがとうございます。

センターでバザールはこれからも「地域住民との交流」を主目的に置いて、多くの地域の方々に楽しんでいただけるようなイベントであり続けるよう努力したい。

マイナンバー制度に真剣

講師の解説熱心に聴く



社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することを目的として、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）が来年1月から導入される。

平成27年10月から個人番号、法人番号が通知され、

1月から順次利用が開始されることを受けて、7月6日（月）、マイナンバー制度と法改正に伴う注意点についての講演会が開かれた。

両宮労務管理事務所所長 社会保険労務士 両宮隆浩氏を講師にお招きし、組合員・準組合員、中央市商工会、トラックターミナル協同組合から70人が出席した。

ポイントのみの説明であったが、各組合員にとっては極めて重要な法律改正であり、皆真剣に聴き入り、充実した講演会となった。



人を育てる極意を聴く

恵林寺 古川老大師 懇談会で講演



講演する恵林寺 住職 古川周賢老大師

定例懇談会が9月17日（木）に流通会館大会議室で開かれ、組合員・準組合員、中央市商工会、トラックターミナル協同組合から45人が出席した。

今回は乾徳山 恵林寺 住職 古川周賢老大師をお招きし、「指導者の心構え～後継者の育て方～」をテーマに講演いただいた。

京都大徳寺で13年間修行された時の師匠と弟子との修行話を中心にして、人を育てるための極意を披露された。

出席者69人、和やかに交流

納涼懇親会 加藤、羽中田会長の尽力に感謝

平成27年度の納涼懇親会が7月24日（金）甲府富士屋ホテルで開かれた。今年度も多くの来賓を招き、組合員、準組合員、来賓、事務局含めて69人が出席するにぎやかな会となった。

今年のテーブル名はお米の品種とし、次の9点を使用した。「あさひの夢」「コシヒカリ」「日本晴」「農林48号」「ひとめぼれ」「ミルクィーン」「ヒノヒカリ」「はえぬき」「キヌヒカリ」

開会に当たり栗山理事長があいさつし、次に来賓を代表して後藤齋山梨県知事と田中久雄中央市長よりご祝辞をいただいた。その後乾杯の発声を商工組合中央金庫住本佳史甲府支店長にいただき、出席者たちはおいしい料理と旨いお酒を楽しみながら談笑し、懇親を深めた。

また5月の通常総会でBE・ナショナル(株) 加藤晃生会長、(株)羽中田自動車工業 羽中田讓会長が監事を退任されたことを受けて、これまでの組合の発展にご尽力いただいた感謝の気持ちを込め、出席されていた羽中田讓会長に花束が贈呈された。



あいさつする
栗山理事長

5年、10年後のビジョンづくりへ

未来検討特別委員会が発足

「新たな団地の再整備をどう実現するか」をテーマに、5年、10年後の団地のあるべき姿を求めて、組合施設の老朽化対策や組合の価値をさらに高める施策を検討して行く、「未来検討特別委員会」が創

設され、7月7日に第1回委員会が開かれた。

今後、A・Bグループに分かれて、それぞれのグループから提案を持ち寄り、11月6日の第2回委員会で発表することになった。

委員会メンバー	会社名	氏名	役職
	(株)システムインナカゴミ	中込 裕	委員長
	碓井自動車(株)	碓井 理史	副委員長・Aグループリーダー
	(株)栗山商店	栗山 直樹	
	(株)文祥堂オフィスファシリティーズ	細田 俊	
	甲信食糧(株)	中込 武文	
	中央物産(株)	保坂 吉彦	
	(株)富士メディカルサービス	前田 治基	
	(株)丸栄	小林 愛直	Bグループリーダー
	(株)マルモ	丸茂 正樹	
	マコト医科精機(株)	諸平あゆみ	
	(株)羽中田自動車工業	羽中田麻由	
	(株)オオキ	大木賢太郎	
(協)山梨県流通センター	深沢 博生		

健康診断690人が受診

献血には13人が協力

7月22日(水)～31日(金)までの8日間、流通センターで健康診断が実施され、43社から690人が受診した。今回は昨年度から導入したPSA(前立腺がん)検査に加え、新たにピロリ菌検査とがん検診の補助的検診として使われる腫瘍マーカー検査を導入し、3検査合計150人の受診があった。

また7月28日には献血を実施し、13人にご協力をいただいた。お暑い中献血にご協力をいただき、ありがとうございました。

受診者数	17人
献血者数	13人
200ml	2人
400ml	11人
不採血者	4人



「いざの時」役立てよう

AEDの使用法20人が学ぶ



7月8(水)、15(水)の両日、流通会館でAED講習会が開かれ、20人が参加した。受講者数の多から救命処置に対する意識の高さがうかがえた。

受講者たちは、心肺蘇生法とAEDの使用方法等について学び、AEDを使用して実際の現場を想定した訓練を受けた。

救急車が到着するまでには全国平均で約8分かかる。今回の講習では、受講者たちの協力で数分間の胸骨圧迫を行ったが、胸骨圧迫は力が必要な上、30回連続で行わなければならないため、1人で行うのは大変。

今回の講習で学んだ救命処置をいざという時に役立てよう!

自らの体験に重ねて納得

セールストーク講座 営業はプロのアドバイザーと知る



セールストークを学ぶ参加者たち

9月11日（金）、中央市商工会・当組合共催の社員研修会「主導権を握る最強のセールストーク講座～誰でも8ステップで9割とれる～」が流通会館で開かれた。中央市商工会と共催での講座開催は、昨年に続き

2回目だったが、61人の受講があり今回も盛況だった。

講師はAccept代表 トップセールス育成塾塾長 赤嶺哲也氏。赤嶺氏は営業が主導権を握り、商談を有利に進めるためには、下準備をしっかりとすることが大切であると述べ、お客様の心理状態を逆算して商談の流れを作る重要性を指摘した。

また「営業は売り込む人ではなく、プロのアドバイザーである」、「営業はビジネス上の等価交換である」と指摘し、お客様を守るための情報（業界のデメリット等）を説明することで、初めてお客様の警戒心を解き、信頼を得て、主導権を持って商談が有利に進めやすくなるのだと話された。

今回の講座は、講師の体験談を交えながら具体的な事例を取り上げていたため、「分かりやすかった」、「自分に置き換えて振り返ることができた」との声が多く寄せられた。今回学んだ営業トークの構築方法を今後の営業活動に活かしてもらいたい。

請求書の作成など研修

関数テクニック講座に9人が参加



エクセルビジネス活用関数テクニックを学ぶ参加者たち

エクセルビジネス活用関数テクニック講座が、6月25日（木）、30日（火）、7月2日（木）、7日（火）の4日間、流通会館で開かれた。

3社から9人が参加し、請求書の作成や売り上げデータの集計、賃金計算書の作成等を関数を用いて効率良く作業を進める方法を学んだ。

今年度のパソコン研修のお知らせ

イラストレーター基礎講座

日程 平成28年2月2日、4日、9日、16日、19日、23日

デザインの必修ソフトイラストレーターを使用して、チラシデザインの作成や地図の作成、写真画像の配置、WEB用パーツの作成等を行います。



事故防止目指しフォークリフト講習会

11月にも湯村自動車学校で開く



前期フォークリフト運転技能講習会が7月25日（土）、26日（日）、8月1日（土）、2日（日）の4日間湯村自動車学校で開かれ、4社から5人が参加した。

今年から湯村自動車学校では、屋内フォークリフトコースが完備されたため、昨年よりも快適に受講することが可能となった。

今年度は11月にも講習会を予定しているのので、多くの方に受講いただきたい。

個人は村松さん 団体は文祥堂優勝

ボウリング大会 18社267人が出場

第19回流通センターボウリング大会が、甲斐市の大統スターレーン双葉で行われた。今年は6月18日、23日、7月9日、17日まで東西南北のブロック予選会、7月22日には決勝大会が行われた。

今年の参加人数は18社から267人で、昨年より若干減少したが、7月22日の決勝大会は4ブロックから24チームが参加し、白熱した戦いが繰り広げられた。

試合の結果、団体の部では(株)文祥堂オフィスファシリティーズが初優勝、2位はマコト医科精機(株)A、3位は昨年に続きむろい(株)Aとなった。2位と3位はわずか1点差という、非常に白熱した大会となった。

個人の部は、村松貞義さんが2ゲームトータル367で優勝した。



優勝した(株)文祥堂オフィスファシリティーズチーム



準優勝したマコト医科精機(株)Aチーム

団体の部 (2ゲームトータル)

順位	会社名	メンバー	スコア
優勝	(株)文祥堂オフィスファシリティーズ	村松、北村、雨宮、中島	1,251
準優勝	マコト医科精機(株)A	坂本、堀内、飯島、伊藤	1,222
3位	むろい(株)A	菊地、村松、入倉、望月	1,221

個人の部 (2ゲームトータル)

順位	氏名	会社名	スコア
優勝	村松 貞義	(株)文祥堂オフィスファシリティーズ	367
準優勝	雨宮 郁朗	(株)吉字屋本店	349
3位	野口 要	(株)オオキ	344



個人の部優勝の村松貞義さん

団地内道路標示「トマレ」を設置

以前から団地内で交通事故が頻繁に発生している場所について、中央市に団地内道路へ「トマレ」の標示設置を依頼していたが、このほど団地内交差点3カ所に「トマレ」の印字が敷設された。

団地内の見通しの悪い危険な場所については、十分注意して運転していただきたい。



(株)甲府情報システム 北東の交差点に設置された「トマレ」の標示

商団連グループ保険加入のご案内

全国卸商業団地協同組合連合会(商団連)グループ保険は、手厚い保障に加えて手頃な掛金で加入いただくことができるともお得な保険です。(配当が毎年3割程あります)ファミリープランもあります。

詳細は住友生命保険相互会社の担当者が訪問して説明させていただきますので、加入をご検討いただける企業は、事務局へお声かけくださいますようお願い致します。

流通センター事務局 TEL:055-273-4711

組合員の異動

組合員名	変更前	変更後
山崎製パン(株)武蔵野工場甲府営業所	所長 大上敏彦	所長 川崎正勝
タカヤマケミカル(株)山梨営業所	所長 寺崎秀彦	所長 千葉幸男
高瀬物産(株)甲府支店	支店長 大木 進	支店長 向笠光司

準組合員の加入

環境未来(株)が甲府タカヤマ環境計量(株)を吸収合併し、準組合員に加入。代表取締役 佐倉正晃氏

『事務局日誌』 ～6、7、8、9月の主な会議等～

- ◆6月 2日 正副理事長会議
- 2日 県中小企業団体中央会総会
- 10日 県火災共済総代会
- 12日 リサイクル・一斉清掃日
- 18日 理事会
- 18日 生活改善委員会
- 18日 ボウリング大会西・南B予選
- 22日 よし原3企業受益者協議会
- 23日 ボウリング大会東B予選
- 24日 N T ユーザー協会総会
- 25日 商団連総会
- 25日 認定職業訓練パソコン教室エクセル教室(7/7まで)
- 26～28日 青年部L o M Aの会研修 場所 北海道
- ◆7月 3日 南ブロック懇談会
- 6日 マイナンバー制度研修会
- 6日 L o M Aの会定例会
- 7日 正副理事長会議
- 7日 未来検討特別委員会
- 8日 第1回救急救命講習会
- 9日 西ブロック懇談会
- 9日 ボウリング大会北1 B予選
- 10日 東ブロック懇談会
- 13日 リサイクル・一斉清掃日
- 15日 第2回救急救命講習会
- 16日 廃蛍光管収集・一括処分
- 17日 ボウリング大会北2 B予選
- 22日 ボウリング大会決勝大会
- 22～31日 集団定期健康診断
- 23日 センターでバザール出店者会議
- 24日 納涼懇親会(於:甲府富士屋ホテル)
- 25～26日 フォークリフト運転技能講習会
- 28日 献血
- 31日 未来検討特別委員会Bグループ会議
- ◆8月 4日 正副理事長会議
- 12日 リサイクル
- 17日 未来検討特別委員会Aグループ会議
- 18日 団地一斉清掃
- 19日 生活改善委員会
- 21日 北ブロック懇談会
- 24日 中央市田富よし原処理センター特別審議会
- ◆9月 1日 正副理事長会議
- 3～4日 商団連事務局長会議
- 5日 センターでバザール
- 10日 生活改善委員会
- 11日 社員研修会(中央市商工会共催)
- 14日 リサイクル・一斉清掃
- 16日 未来検討特別委員会Aグループ会議
- 17日 理事会
- 17日 定例懇談会

かいがね

名刺がいつのころから使われるようになったのかは知らない。

歴史上、名刺が使われた例として私の印象に残るのは、坂本竜馬暗殺の場面である。京都の醤油問屋近江屋に滞在していた竜馬と中岡慎太郎を襲った暗殺者は近江屋の番頭に十津川郷土の名刺を示して取り次ぎを求め、二階にいた竜馬らを襲撃した。その名刺が番頭の油断を誘い竜馬暗殺の成功につながったとすれば、名刺の効果は絶大だったと言えるだろう。

ともあれ名刺が現在のビジネス社会では必需品であることは間違いない。私自身も、就職して初めて自分の名刺を持った時は何となく社会人としての自覚めいたものがわいたように思う。以来、何度か肩書が変わり、その都度、自分の内面が変わったわけでもないのに、それなりに自己満足と責任感が増幅したのを今にして思い起こす。

ところで、私が40年を越えるサラリーマン生活でいろんな人からいただいた名刺の中で記憶に残るのは何の肩書きもない名前だけの名刺である。その人は当時実業界の中心的な立場にあったが、臆面もなく自宅を訪問した二十代中頃の私を応接間に通し、くつろいだ和服姿で私の名刺を受け取り、その名刺をくれた。その時、名刺の使い方の一端を教えられたような記憶が今も残っている。その人はビジネスの場では当然肩書きの付いた名刺を使っているのだろうが、自宅を訪問した私には、私とその人の立場や地位を理解しているかに関わりなく、そこでは一私人としてその名刺を使ったのだろう。そして私は心の中で、いずれ自分もこうした名刺が使える人間になりたいと思ったものである。

それはついに実現することなく今は年金生活者となり、仕事上の身分も地位もなくなったが、とは言え趣味やさまざまな活動を通じて多くの人たちとの交流もあり、そんなとき自己紹介をする場ではやはり名刺があった方が便利であることに思い至り、ならば持つことにしようと思いつき印刷屋に依頼したところ、旦那が「肩書はどうします?」と聞くので少し考えて「そうだね、無職、としてくれませんか」と注文した。出来上がった名刺を見て、「無職」と言う肩書に脱力感めいたものはありながらも予想以上に一種爽快な気分が生じて、若干ではあるが満足感めいたものを覚えたのである。同時に、若いころ受け取ったあの肩書のない名刺には及ばないものの、仕事上の立場や地位とは全く離れて、「無職」のこの名刺を使う冗談半分の気持ちの一方で、人間としての自分の身の丈がはかれるような危惧と年齢を重ねたそれなりの自負が交錯する気分にもなった。

この名刺を使い始めて数か月がたつが、これを受け取って、女性にはまず「クスッ」とされることが多く、男性は「これはいい」と言う反応が多い。まずは良好な反応で私にとってそれは当然図星ではあるが、何の肩書きもない者同士の飾り気のない人間交流が深まるきっかけとなるのであれば、この名刺の効果はなかなかのものと言えるだろう。(M)